

令和 1 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業
番号

47

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴					有
事務事業名	有線放送設置事業						
予算科目	2 款 1 項 5 目						
予算事業名	有線放送費						
総合計画での位置づけ	まちづくりを共有できる情報発信・町民参加機会の拡大						
担当課	総務課	担当課長	安倍 達也				
事業担当者	城戸 貞人	一次評価者	亀井 玲子				
事業の性格	自治事務						
法令根拠等	久山町有線放送施設の設置及び管理に関する条例						
事業の対象	久山町全世帯						
事業の目的	久山町の広報活動により住民との連携を円滑にし、住民の福祉増進を図り、明るい豊かな町の建設発展を促進すること						
実施期間	開始年度	昭和 46 年度から					
	終了年度	令和 1 年度まで					
事業の内容	本町の公示事項及び広報事項の伝達・官公署、公共的団体等の公示事項及び広報事項の伝達・非常災害その他緊急事項の通報及び連絡・その他、町長が必要と認めた広報及び連絡の業務						
目的達成の指標	設置世帯数/全世帯数						
	区分年度	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3年度	
	目 標	%	80	70			
	実 績	%	69.6	69.6			
指標設定の考え方	非常災害等の際の防災無線の役割を主とすることから、全世帯への設置促進が必要なため						
事業遂行時懸案事項等	未設置の場合の罰則等がないため設置率の向上が難航している。						
事業実施時懸案事項対応等	今般の大規模災害時などの本町最重要情報手段としての有線放送の重要性を訴えてきたが、令和2年度から防災無線に切り替えるため、その周知を行ったため、実績は伸びていない。						

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 573 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度予算	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算
事務量	① 人工数	0.02	0.06	0.06	0.06
	② 人件費単価	7,350	7,555	7,137	7,137
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	147	453	428	428
事業費	直接事業費	8,379	4,687		
	人件費	147	453	428	428
	合 計	8,526	5,140	428	428
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	8,526	5,140	428	428
合 計	8,526	5,140	428	428	

事業費計画

(千円)

区分/年度	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
目 標	8,379	4,687	0	0	0
実 績	5,383	2,579			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度
有線設備の新設・移設等 作業件数	件	60	50		
		37	34		
有線加入お願い文書の配布	世帯	200	200		
		172	1		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 429 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度決算	1 年度予算	1 年度決算	
事務量	① 人工数	0.02	0.06	0.16	
	② 人件費単価	7,187	7,555	7,891	
	③ 補助事業人件費			0	
	人件費(①×②-③)	143	453	1,262	
事業費	直接事業費	5,383	4,687	2,579	
	人件費	143	453	1,262	
	合 計	5,526	5,140	3,841	
財源内訳	国庫支出金		0		
	県支出金		0		
	地方債		0		
	その他		0		
	一般財源	5,526	5,140	3,841	
合 計	5,526	5,140	3,841		

実施備忘録

自己評価	評価者	城戸 貞人
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	3	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	4	B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。		
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	3	C
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> C見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> D廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input checked="" type="checkbox"/> E事業完了	<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

町民への災害時・通常時の情報伝達手段として有線放送は必要と考える。有線放送は、災害時に特に必要なものであるが強風、落雷、地震などで断線することが多く、現在の有線放送は有効であるとはいえない。効率性は新規申込で設置する費用が高所作業車を使用すること等により値上がりし、コストが上がっている。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

現在の放送施設の老朽化や強風時や地震などに弱い等課題も多く、新しく280MHzデジタル同報無線システム導入することとなり、有線放送は令和2年度以降廃止となる予定である。平成31年度においては転入者に対し上記を説明の上、設置希望者にもみ加入のお願い文書を配布することとしつつ、移設・保守等作業については依然として発生したことから、本票記載の活動指標実績となっている。

一次評価	評価者	亀井 玲子
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

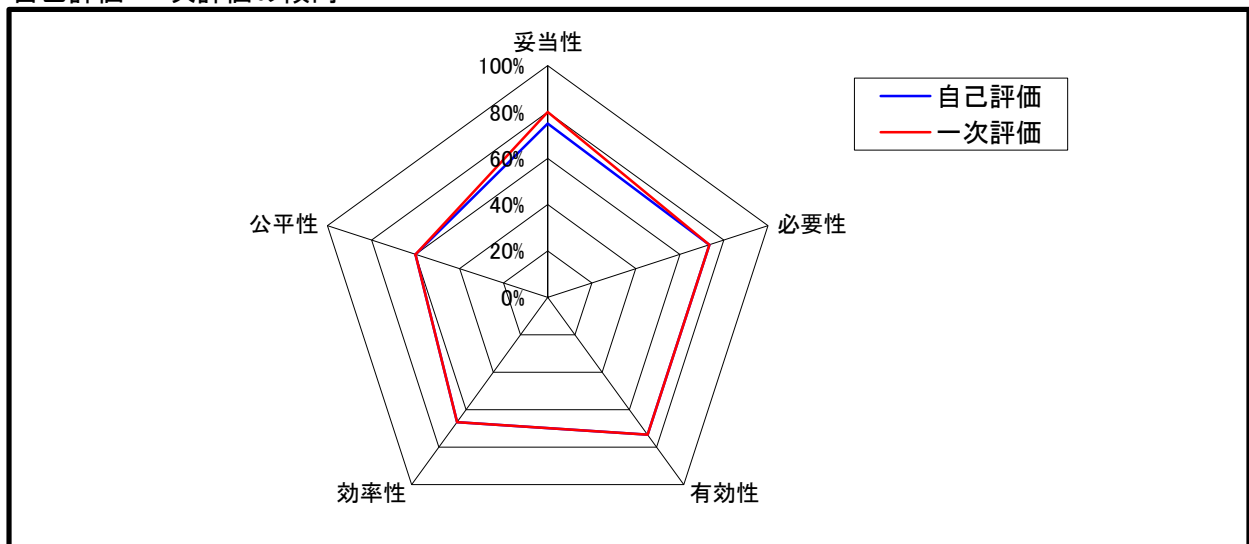
1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	4	B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。		
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	3	C
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化 <input type="checkbox"/> B現状のまま維持 <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input checked="" type="checkbox"/> E事業完了	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

町民への災害時の情報伝達手段として、屋内に設置されている有線放送事業は非常に有効な事業であった。しかし設備の老朽化で修理等に時間もかかり、新たに280MHzデジタル同報無線システムの整備に取り組んでいる。今年度はその説明を行いながら、移行の準備を行った。今後は無線システムの普及推進と、有線放送の撤去に取り組んでいくことになる。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価

評価者

安倍 達也

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。



一次評価をやり直し、
月 日
までに事務局へ提出すること。

- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。



外部評価委員会で評価する。
月 日
開催予定

- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

- 一次評価の結果の通り事業完了と判断する

有線放送から防災無線に切り替え、今後は財政と協議して老朽化した施設の撤去を進めて行く

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

外部評価委員の意見

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

令和 3 年度予算要求事項(今後の取り組み)